# 車山肩東ニッコウザサ群落刈取／運搬・搬出作業実施要領

## １　趣　旨

かつて草刈りや火入れが行われていた時代には、ササの繁殖は少なく、イネ科の植物が優占するなどとともに多様な草本類が混生していたと思われる。しかし、昭和 30 年代以降、人為が少なくなり、ササが繁茂してきて現在はササが優占する群落となっている。

優占しているササを刈り取って群落外に搬出することにより、ササの勢力を弱め多様な草本類が混生する草原への再生を図る。

## ２　主　催

霧ヶ峰自然環境保全協議会
霧ヶ峰草原再生協議会

## ３　参集範囲

霧ヶ峰高原牧野農業協同組合、主催者構成団体及び一般参加者

## ４　参加人数（目安）

８月 30 日（刈取）　　20 人　（※刈取作業は、霧ヶ峰高原牧野農業協同組合で実施）
９月６日（運搬･搬出）　40 人

## ５　傷害保険の加入

原則として、構成団体保険未加入者は霧ヶ峰草原再生協議会が契約・支出する傷害保険に加入する。

## ６　ニッコウザサ群落刈取/運搬・搬出作業

（１）日　　時　【刈取】令和７年８月 30 日(土) 午前９時から正午まで（予定）
（予備日８月 31 日）
【運搬･搬出】令和７年９月６日(土)午前９時から正午まで（予定）
（予備日９月７日）
延期の場合は当日午前８時までに各団体代表者及び個人へ連絡する。
（小雨決行）

（２）集合場所　車山肩ビーナスライン東側駐車場北端

（３）刈取範囲　車山肩ビーナスライン東側遊歩道車山登り口付近から東へ幅 100m、延長 100m のポールで囲んだ範囲

（４）服装・持ち物
服　　装　汚れてもよい服装とし､靴も長靴･ﾄﾚｯｷﾝｸﾞｼｭｰｽﾞ等足元が悪いことを想定した靴とする。
持 ち 物　刈払機、草刈り鎌、熊手、手箕等作業に必要なもの。
道具については、ある程度主催者で用意する。手袋・お茶も主催者で用意する。刈払機持参者を予め把握し、燃料・替刃等の準備をする。刈払機は経験者のみの扱いとする。

（５）作業手順
① ササの刈取りは、８月 30 日（土）（予備日８月 31 日）に作業を行う。ゴーグルを着用し、十分注意しながら刈取り、機械の刈取りが困難な箇所は鎌で刈取る。

② 運搬・搬出は、９月６日（土）（予備日９月７日）に作業を行う。まず、刈り取ったササを運搬する前にニッコウキスゲの種を拾う。その後、刈り倒されたササを、万能袋や防炎シート等を使い、群落の外に搬出する。拾ったニッコウキスゲの種を電気柵内に撒く。

## ７　留意事項

・休憩を適宜取り、給水を行うなど熱中症に注意する。また、足元が悪い場所もあるため、ケガに十分注意して作業を行う。
・万が一病気やケガの発症があった場合は、協議会事務局員（諏訪地域振興局環境課職員）に申し出る。